

つづき あい 通信

「つづき あい通信」は、第2期都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」を推進する地域の取組や、関連情報を紹介する計画情報紙です。

第7号



1・2!
3・4!

自分の地域をよくしたい!



みんなで健康づくり!

積極的に意見を出し合います!



「自助」「共助」が大事!



第2期都筑区地域福祉保健計画 「つづき あい」(地区別計画) ～地域の取組特集 2～

「地区別計画」とは、第2期地域福祉保健計画「つづき あい」※を構成する、連合自治会町内会エリアごとの行動計画です。地区別計画には、地域に特化した福祉保健課題やその課題解決に向けた目標が記載されており、「人と人とのつながりが実感でき、お互いになさえあえる地域づくり」を目指して、地域の皆さんや関係機関が一緒に取り組んでいます。毎年各地区で地域懇談会が開催され、地区別計画の推進に向けて地域の皆さんで話し合いが持たれています。



今回は

- ・かちだ地区
- ・都田地区
- ・川和地区
- ・柚木荏田南地区

の取組をご紹介します!



※裏表紙に詳細を説明しています

健康づくりと見守りにつながる 勝ちだ地区の取組

～出会いと交流の場～



勝ちだ連合自治会
千葉会長

ラジオ体操

体操講師はいらない
音楽と場所があれば誰でもできる体操
口コミで人が集まっています



平成25年4月1日から毎朝8時30分に、勝田第二公園でラジオ体操を行っています。きっかけは、勝ちだ連合自治会 千葉会長が、「ラジオ体操をやりたい。関心がある仲間が集まって実施できればいい。」と周知などをせず開始。ラジオ体操第1・第2とみんなの体操で約15分。1日の活動開始に向けて、体をほぐすのにはちょうどいい時間です。初日は3人の参加でしたが、今では、口コミで広がり30人ぐらい集まっています。夏休み中は、子どもたちも参加し和やかな雰囲気でした。



誰でも気軽にできるラジオ体操。参加することで、ご近所同士の顔が見え、会話がはずみ、地域の見守り支えあいにもつながると思います。



勝田団地第2自治会
中山会長

ラジオ体操をするようになって、体が痛くなくなりました。



健康のために夫婦で参加しています。



私は一人暮らし。近所の方とお話ができるので楽しい!



つながりを広げたい!「ボランティアたうん都田」

～地域の誰もがボランティア～

都田地区では、地域活動を活性化したい、つながりを広げたいとの思いから「ボランティアたうん都田」をすすめよう!という目標のもとに、地域の誰もが活動に参加すること、ボランティアの心を持つことができるように取組を進めています。



みんなでやれば大きな成果に

地区内の町内会館や自治会館、地区センターなどに回収ボックスを設置し、地域のみんでプルタブやペットボトルキャップの回収を行いました。その結果、プルタブは車いすへ、キャップはワクチンへ、みんなの善意を形にすることができました。この取組は今後も継続していきます。



車いすは地区内のグループホームに寄贈されました。

若くたって地域の一員

7月の地域懇談会には、中学生が参加しました。これは、子どもたちに、「早くからボランティアの意識を持ってもらいたい」「都田をふるさとと思ってもらいたい」という気持ちから、地域の子どもたちが通う3つの中学校(茅ヶ崎、都田、早淵)にお願いし、実現したものです。地域の活動において、これから何が一緒にできるか、お互いに色々な意見を出し合いました。

今後は地域、学校、家庭が協力し合って地域の活動を進めていくと同時に、中学生が大人になった際には、様々な活動の中心的な役割を担う存在になることを期待しています。



地域のひとと一緒に考える機会を得られて良かったです。

地域懇談会に参加した中学生



地域懇談会の様子



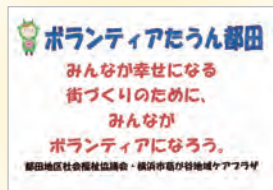
地域の思い



「小さな力が集まれば、大きな成果を挙げることができる!」ということ从小さい頃から肌で感じてほしい、地域活動において、多くの方が自主的に行動できる環境をつくりたい、との願いが「ボランティアたうん都田」の実現に向けた取組を活性化させています。

一人ひとり、自分ができる活動を行うことで、つながりの輪が地域全体に広がります。

これからも、より良いまちをつくるため、一步一步進んでいきます。



PRステッカー



災害時に備えた地域ぐるみの支援体制づくりへ

～川和地区「そなえマップ」を活かした「自助」「共助」～

川和地区での災害時要援護者支援事業の取組

川和地区では、都筑区災害時要援護者支援事業「つづき そなえ」の取組の一環で、「そなえマップ」を作成しました。「そなえマップ」はハザードマップをベースに災害時に役立つ情報が載ったオリジナルのマップです。

「いざというときに本当に役に立つマップをつくる」「災害時に地域ぐるみで助け合う体制をつくる」ことを目標に、各自治会町内会からメンバーを選出した「そなえ委員会」が作成を担当。マップと並行して、災害への心構えや準備を記載した「そなえガイド」も作成しました。

「そなえマップ」に掲載されている主な事項

- 発生時から避難までに必要な情報（避難路上の危険物など）
- 避難後役に立つ情報
（コンビニエンスストア、ガソリンスタンド、公衆電話の場所など）※
- 支援が必要な人（要援護者）※

※川和地区全世帯と法人を対象としたアンケートにより情報を収集（回答率約70%）
※要援護者情報は公表なし（災害時のみ開封して活用）



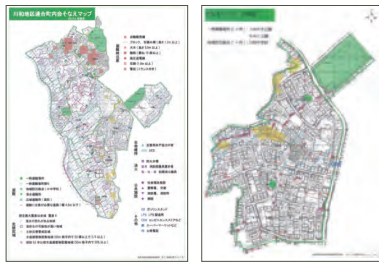
作業中の「そなえ委員会」



完成したマップを説明した地域懇談会！
みんな真剣に聞いています。



そなえガイド



そなえマップ（連合町内会全体と各自治会町内会ごとの両面刷り）

「そなえマップ」の説明会を開催

「そなえマップ」は平成25年7月以降、川和地区全体（約4,500世帯）に順次配布されました。次のステップは、「マップの認知度を高め、最大限に活用してもらうこと」です。地域懇談会で参加者から活用方法の意見や要望をもらい、それらを活かした説明会を開催しています。各自治会町内会、学校や企業のほか、今後は高齢者サロン等に出向くなど、ニーズに応じた出張説明会も予定しています。

「そなえマップ」から作る地域ぐるみの支援体制

「そなえマップ」の完成は、地域ぐるみで行う要援護者の支援体制づくりのスタートです。マップを利用して自治会町内会ごとに、自分たちの地域で現体制を再度見直し、災害時に支援が届かない人が出ないように仕組みを作りたいと考えています。

そのためには、まずは自分の身の安全の確保が大事。自分の避難ルートを確認するためには、マップを使って実際歩いてみるのが一番です。歩いてみると住んでいる人の顔も見えてきます。一人ひとりが自分の近所に目を向けて、顔の見える関係づくりを進めることは、支援体制づくりの第一歩です。

「そなえマップの活用」「要援護者支援体制のさらなる充実と具体化」「そなえの取組の継続」をテーマに、川和地区では、「自助」「共助」の取組を続けます。

災害時に備え、
お互いに顔の見える
関係を作っておく必要が
あると感じました。

みんなで
どう協力し合えるか
話し合いたいです。



地域懇談会での感想

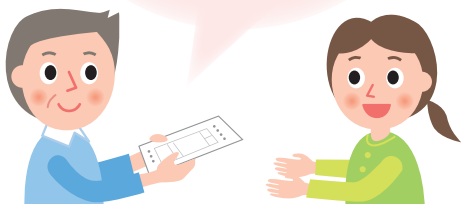
身近なつながりで広がる 柚木荏田南の輪

～要援護者とボランティアのマッチングを目指して～

ハートカード

氏名	性別	生年月日	年齢	住所
山田 太郎	男	1950.01.15	74	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
田中 花子	女	1965.03.22	59	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
佐藤 一郎	男	1975.05.10	49	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
鈴木 美穂	女	1985.07.08	39	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
高橋 健太	男	1995.09.03	29	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
渡辺 真由美	女	2005.11.12	19	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

お願
い
ま
す
！
登
録



登録からスタート



柚木荏田南連合自治会は、平成21年10月に誕生した、区内で一番新しい連合自治会です。

これまで、夏祭りを小中高生も含めたみんなで作り上げるなど、顔の見える関係づくりを進めてきました。

関係づくりを進める中で、地域の中には高齢者や障害者など、支援が必要な人がいることが分かりました。それらの要援護者が「どこにいるのか?」「どういった支援が必要なのか?」「どうやって支援を届けるのか?」などについて、みんなで検討してきました。

その結果、要援護者が、自分から支援が必要だと手を挙げてもらうために、ハートカード※により要援護者の登録を行うことにしました。また、その人たちを支援するボランティアの募集も始めました。

※ハートカード…支援を希望する人に記入してもらった登録カード

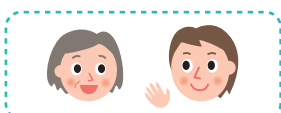
みんなの意見を参考に

地域懇談会では、平成24年度にはボランティアに、平成25年度には要援護者に参加を呼びかけ、「何ができるか」「どうしてもらいたいか」当事者と意見交換を行いました。

その結果、隣近所や班ごとといった身近なつながりをベースに、地域の中で助け合うことが重要ということを再認識しました。要援護者と、なるべく近くに住んでいるボランティアとを結び付けることによって、いざという時に備えます。

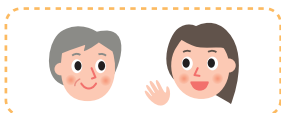


ハートカードによる要援護者の登録



地域懇談会で意見を聞く

ボランティアの募集・登録



将来

マッチング



地域懇談会の様子

より良い形を目指して

現在、要援護者の登録の心理的なハードルを下げるために、ハートカードの見直しをしています。支援を希望する人に、まずは登録してもらうために、例えば記入項目を減らし、足りない部分は訪問活動により補完することなどを検討しています。

一方、ボランティア登録者は約100人集まっていますが、今後は、もっともっとボランティア登録者を増やし、地域全体で助け合っていきます。

隣近所の支えあいを地域づくりの根底に、地域みんなが安心して暮らせる、つながりの強いまち、そんなまちにしたいとの思いを持ってこれからも活動を前進させていきます。

★「地域福祉保健計画」を推進する、関係機関を毎号ご紹介します★

今回は「加賀原地域ケアプラザ」です！



ご紹介します！ 加賀原地域ケアプラザ

加賀原地域ケアプラザは、平成10年に都筑区で3番目に設立されたケアプラザで、今年15周年を迎えます。都筑区は公園や遊歩道が多くあります。加賀原地域ケアプラザも遊歩道の途中にありますので、ご自宅より散歩しながら来館していただいたりしています。交通の不便な立地条件ではありますが、駐車場もございますのでたくさんの方に立ち寄っていただけたら幸いです。

ケアプラザは地域にある福祉保健の拠点です。地域にお住まいの赤ちゃんから高齢の方、障害のある方、誰でもご利用いただくことができる施設です。都筑区地域福祉保健計画の「人と人とのつながり」を大切にし、お互いにささえあえる地域づくりの推進を、住民の方を中心にお手伝いさせていただきます。

★共に支えあう地域づくりへの支援(福祉人材の育成や支援)★

福祉体験や実習の受け入れ

ボランティア活動の場の提供支援

地域のささえあい活動への支援



中学生福祉体験



デイサービス ボランティア活動



支えあい連絡会

土地で支えあおう！

★一人ひとりの生きがいや健康づくりへの支援★

サークル活動支援

自主事業

地域での健康づくり活動支援



体操サークル



障害児余暇支援事業
野外バーベキュー

高齢者サロン



ヘルスマイト食育講座

絵手紙サークル

★安心して暮らし続けられるよう支援が必要な人への相談支援★

総合相談

介護保険の申請・ご相談が出来ます。

<加賀原地域ケアプラザ担当地域>
見花山・富士見が丘・二の丸・川和町・
川和台・池辺町・佐江戸町・
加賀原1～2丁目

訪問相談

ケアプラザに来られない方には、訪問してお話を伺います。

地域関係団体と連携し
地域ネットワークの構築

安心して暮らし続けていただけるよう、自治会町内会・民生委員・事業者などの関係者と顔の見える関係づくりをしています。

お気軽にご相談ください。【お問合せ】加賀原地域ケアプラザ TEL 045-944-4641 FAX 045-944-4642

お知らせ



「つづき あい基金」 助成金で、地域福祉保健 計画を推進しています！

「つづき あい基金」は、都筑区地域福祉保健計画を推進するため、地域活動への助成及び計画PRを目的として設置したもので、都筑区チャリティーゴルフ大会の収益金等を中心に、区民・企業等の寄付を基にした善意銀行からの配分金や、区役所からの補助金を原資として運営しています。

平成25年度は、2団体が助成金を活用し、活動しています！

佐江戸加賀原ちょこっとボランティア

「佐江戸加賀原地区住民による、地域の助け合い活動」

草むしりや家具移動、窓拭き、話し相手、保育園の送迎、犬の散歩など、地域の高齢者や障がい者、子育て中の世帯などの日常生活のちょっとした困りごとを、地域のボランティアがお手伝いします。平成25年度は、活動地域を隣接地区へ拡大します。＜活動拠点：加賀原地域ケアプラザ＞

和太鼓 垂葉夢

「日本古来の和太鼓を通して地域での交流・青少年の心と体の育成」

子どもたちに、和太鼓を通じた自己表現の機会を提供することで、協力し合うことの大切さや成功体験、自己を肯定する気持ちを養います。また、地域の高齢者施設での演奏活動を通し、世代を超えて共に喜びを感じられる機会を提供します。＜活動拠点：茅ヶ崎小学校＞

「つづき あい基金」助成金については、都筑区社会福祉協議会までお問合せください。

【お問合せ】

都筑区社会福祉協議会

TEL 045-943-4058 FAX 045-943-1863

<http://www.tuzuki-shakyo.jp>



つづきウォーク& フェスタ を開催します！



ウォークラリーと中高生による吹奏楽演奏・バトン・ダンスのパフォーマンスイベントを開催します。ウォークラリーは健康ポイントラリーの対象事業です。ぜひ、ご参加ください！

【日時】11月23日(土・祝) 午前9時～午後3時

【場所】センター南駅前すきっぷ広場

【対象】健康状態に不安のない人(小学生以下は、必要に応じて保護者又は引率者同伴)

【申込方法】

往復はがき又はEメール(パソコンのメールのみ)でお申込みください。(詳細は、区役所などで配布する募集チラシ又はホームページをご覧ください)



【お問合せ】

地域振興課区民活動係

TEL 045-948-2235 FAX 045-948-2239

<http://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/chiiki/kumin/walkfesta.html>

STOP・子ども虐待！都筑オレンジリボンキャンペーン ～オレンジリボンをあなたの胸に！11月は児童虐待防止月間～

オレンジ
リボン



児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンには、「子どもへの虐待をなくしたい」という願いが込められています。子どもが幸せになることを願い、子育てを応援する第一歩として、あなたもオレンジリボンを胸に着けませんか。

子育て応援講演会

「子育てハッピーアドバイス～大好き！が伝わる ほめ方・叱り方～」

【日時】平成25年11月22日(金)
午前10時～11時30分(午前9時30分開場)

【場所】都筑公会堂

【講師】明橋 大二氏(子育てカウンセラー・心療内科医)
シリーズ累計400万部を超える大ベストセラー
『子育てハッピーアドバイス』の著者

【定員】400人(先着順。直接会場までお越しください)

※1～6歳までの一時保育についてはすでに締め切っております。
0歳児については同伴できます。



11月1日(金)～12日(火)に区役所1階区民ホールにて、「児童虐待防止パネル展」を開催します。オレンジリボンの配布もありますので、ぜひお立ち寄りください。

【お問合せ】子ども家庭支援課子ども家庭支援担当 TEL 045-948-2318 FAX 045-948-2309

第2期都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」とは？

都筑区地域福祉保健計画「つづき あい」は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができることを目指しています。

区民、地域、団体、企業と都筑区役所等が、地域課題に対してともに取り組み、**人と人との「であい ささえあい わかちあい」**の仕組みをつくり、行動していくための計画です。

平成18年に策定された第1期都筑区地域福祉保健計画(5か年計画)に引き続き、第2期都筑区地域福祉保健計画(平成23～27年度)を策定し、推進しています。

基本理念

人と人との「**であい ささえあい わかちあい**」

構成

連合自治会町内会エリアごとに地域の行動目標を定めた「地区別計画」とともに、都筑区役所・区社会福祉協議会の行動計画、地域ケアプラザの行動計画で構成されています。

第2期計画ではどんな取組を進めるのか？

方向性1

顔の見える
地域づくりを
進めます

地域での「つながり」を大切に、地域住民をはじめ、地域の様々な主体が、連携・協働し、地域課題の解決に取り組んでいけるよう顔の見える地域づくりを進めます。

方向性2

幅広い区民参加で
活動や取組の
輪を広げます

地域の課題解決に向けた主体的な取組を区全体に広げていくとともに、ボランティアニーズへ対応していけるよう、幅広い区民参加により、活動の輪を広げます。

方向性3

必要な人に支援が
届く仕組みづくりや
取組を進めます

支援が必要な人の把握や、情報提供のあり方等について検討を行い、誰もが支援を受けられるような仕組みづくりや取組を進めます。

未来のボランティアを育てたい!「あいボラキッズカード」

平成22年度から都筑区独自の制度として開始した「あいちゃんボランティア制度」。多くの方に登録いただき、現在では5,000人を超えるまでになりました。

ボランティア活動が活発に行われる風土づくりを目指して始まったこのあいちゃんボランティア制度。達成していくためには「小さなころからの取組が必要」と小さなお子さんたちにボランティアに親しんでもらえるよう、始めたのがこの「**あいボラキッズカード**」です。



あいボラ
キッズカード

あいボラキッズカードの取組とは

小さなお子さんが「みんなのためになる活動」を行ったら、「あいボラキッズカード」にその内容を記入します。夏の期間中に10回達成できたら、区役所からささやかなプレゼントがもらえるという取組です。

「ありがとう会」の開催

昨年は約2,700人のお子さんが10回達成することができました。

昨年10月には北山田小学校にて、区長から達成した児童へプレゼントを渡す「ありがとう会」を開催しました。今年も秋に「ありがとう会」を開催する予定です。

【お問合せ】 福祉保健課運営調整係 TEL045-948-2341 FAX045-948-2354
<http://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/fukushi/unei/aibora/>

あいちゃん
ボランティア制度を
詳しくご紹介しています!